



DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

決勝レポート

2025/4/19 Rd-3 モビリティリゾートもてぎ

天候：晴れ 気温：30℃ 出走台数：22 台

2 レース制で開催される第 2 大会 Rd3 モビリティリゾートもてぎ決勝。

土曜日のシリーズ第 3 戦は日曜日の第 4 戦より 4 周少ない 33 周(最大 75 分)、スタートから 10 周以降にタイヤ交換義務があるレースフォーマットで開催される。

ポールスタートの牧野選手は抜群のスタートで首位を守る。太田選手は、トラクションがやや足りなかったか、フラガ選手に先行を許し 3 番手に。その 1 コーナーでは接触によるコースアウト車両が発生し、オープニングラップからセーフティカー（以下 SC）導入となった。コースクリアになり 3 周目終了時点で SC がピットインすると、首位牧野選手は 2 位フラガ選手に毎ラップおよそ 0.1 秒の差をつけて周回。

太田選手はフラガ選手の後ろでプレッシャーをかけるが抜くには至らない。

10 周終了しピットインウィンドウが開くと、チームは太田選手をピットに呼びタイヤ交換を済ませる。牧野選手が 1 分 36 秒前半タイムで走る中、フレッシュタイヤを生かした太田選手は 1 分 35 秒台でタイヤ交換グループの首位を走行。ステイアウトした牧野選手とのタイム差がピットインロスタイムに近づいた 18 周目に、チームは牧野選手をピットに呼んだ。

牧野選手のピットアウトと、ストレートを走る太田選手はほぼ同時で並んで 1 コーナーへ。牧野選手は冷えたタイヤでブレーキをロックさせるほど粘ったが、ここでは太田選手が先行。しかし牧野選手のタイヤに熱が入ると、今度は 1 コーナーで太田選手に並び、2 コーナーでは接触すれすれの好バトルを見せ、3 コーナーまでのストレートで首位を奪取する。首位となった牧野選手はそのままレースコントロールし 1 位でゴール。

太田選手は 3 番手のフラガ選手との差をマネジメントしながら 2 位でフィニッシュし、予選と決勝共にワンツーとなる完全勝利で第 3 戦を終えた。

5：牧野任祐 選手 優勝

色々な展開がある中で、しっかりと対応して優勝できたことはとても嬉しいです。

予選ポールポジションも自信になりましたし、フロントロースタートから太田選手とのワンツーフィニッシュという最高レースでした。

明日も第 4 戦がありますから、気持ちを入れ替えて臨みます。

6：太田格之進 選手 2 位

チームとして素晴らしい結果に貢献できたことが嬉しいです。

レースにおいては、戦略上早目のタイヤ交換となりましたが、タイヤのきつい後半においても、フラガ選手を押さえて 2 位でゴールできたことはとてもポジティブにとらえています。明日の第 4 戦が楽しみです。